

MEISEI
OSAKA MEISEI GAKUEN

JUNIOR &
SENIOR
HIGH
SCHOOL

明星中学校
明星高等学校
2027



学校法人 大阪明星学園

明星中学校 明星高等学校

〒543-0016 大阪市天王寺区餌差町5番44号 TEL:06-6761-5606

社会を照らす、新たな光に。

多くの出会いや学びを通じ、他者を理解する寛容な心を育みます。

集団を支えるリーダーとして振る舞うための品格を養います。

これまでの常識にとらわれることなく、

柔軟かつ果敢に社会課題と向き合う心や志を磨きます。

開校以来125年以上変わることなく

受け継がれてきた明星らしさを大切に、

一人ひとりの「自律」を促し、「共感」する心を育て、

「挑戦」をサポートします。

明星学園の教育方針

生徒が理想社会の実現のために、
社会のあらゆる分野で他者のために
働きたい人となるよう指導・支援する。

- 1 キリスト教的価値観を身につける教育
- 2 全人教育を施す質の高い教育
- 3 「家庭の精神」を基盤とする教育
- 4 奉仕、正義、平和を目指す教育
- 5 適応性と刷新・変革を目指す教育

理事長挨拶

地の塩、世の光(マタイによる福音書5章)を
実践できる青年へ。

学校の存在理由は「生徒一人ひとりの才能を伸ばすこと」にあると考えています。明星学園ではその教育を、創立以来キリスト教(カトリック)の精神に沿って行ってきました。明星の使命は、キリスト教的価値観を社会に伝え広めることにあります。128年前に大阪に創立されて以来、社会の核となり奉仕する人間を育てることを教育の指針としてきました。初代校長ヨゼフ・ウォルフ先生が繰り返し語っていた“Gentleman”という言葉は、卒業生によって「明星紳士たれ」として受け継がれ、今日でも学園のモットーとなっています。「明星紳士」とは、心身ともに健やかで、知性に優れ、思いやりにあふれた人物です。生徒たちは学校生活の中で、イエス・キリストのように周囲を大切にすることを学び、社会へと巣立っていきます。



理事長 馬込 新吉

学園の聖母

MEISEI'S MISSION

夢をつかむ確かな学力の錬成と、 利他の心を育む明星の人間教育。

社会課題に対し自ら動き出せる積極性を持ち、どんなときも他者を理解できる寛容な心を育むこと。

明星では、生徒一人ひとりが社会のあらゆる分野で求められる人になるために、
主体性や人間性を伸ばす教育に力を入れています。

また、グローバル社会で活躍するための教育活動や、知的好奇心を刺激する校外学習なども多く取り入れ、
豊かな感性や探究心を養成します。

教育目標

大阪明星学園では、核となって社会に奉仕できる若者の輩出を目指し、互いを
尊重し合う「畏敬の念」、最後までやりきる「使命感」、新しい価値を生み出す
「共創力」を育むことを教育目標に掲げています。



○ 明星トライアングルと9つの力

畏敬の念 自然や永遠なるものを敬い、 お互い尊重し合う心を持つ。	使命感 自ら志を立て、課題に向き合 いながら、最後までやりきる。	共創力 自らの役割を認識し、共に活かし合い、 新しい価値を生み出す。
探求心 共感力 内省力	ビジョン 勇気 やり遂げる力	複眼的 思考力 仮説 構築力 サーバント リーダーシップ

明星の教育土壌

倫理観

対話の精神

多様な学び



MEISEI'S HISTORY

大阪明星学園の歴史

1898



大阪市西区江戸堀の地で、フランスに本部をおく男子修道会・マリア会から派遣されたウオルフ修道士により外国語学校として開校されました。生徒数13名からの出発でした。

1947



第二次大戦後の学制改正にともない、明星中学校を設立。翌年には明星高等学校を設立しました。

1951

「学校法人大阪明星学園」として再出発しました。

1901



生徒数93名に至ったこの年を機に、同市の南区千年町へ校舎を移転。より収容能力が高くなった新しい校舎で、新たなスタートを切りました。

1963

第45回全国高等学校野球選手権大会で優勝しました。

1998



創立100周年を迎え、第264代ローマ教皇であるヨハネ・パウロII世より、祝福の言葉をいただきました。また、記念事業である校舎等新築工事にも取り組みました。

1903



現在の校地である真田山へ。フランス風の美しい校舎は、人々にとって強く印象に残るものでした。それ以来、「明星商業」として認知され、関西実業界へ多くの逸材を輩出。また、フランス語や英語の教育に特色のある「語学の明星」として有名でした。

2026



創立から128年。外国語学校からはじまり、商業学校、現在の大阪明星学園へと形が変わる一方で、本校の「人を育む」という教育は受け継がれ、発展し続けています。

学校長挨拶

失敗を恐れず挑戦することで、人間力を高めてほしい。

「人のために自分の才能を活かし、理想社会の実現のために、社会のあらゆる分野でその核となって指導的な役割を果たしてほしい。」学園の教育目標の実現に向けて、生徒一人ひとりが自立し、社会に巣立つことが必要不可欠です。明星学園は学力だけでなく、さまざまな体験を通じて人間力を養うことを重視し、生徒が主体的に学び、挑戦する機会が豊富に用意されています。昨年度は多くの学生が留学を経験し、一回り大きくなって本校に戻ってきました。感性豊かな中学生・高校生という時期に、仲間と共に失敗を恐れず、チャレンジすることで、自身の人間力を高めていく。そんな環境が明星にはあります。私たちは、皆さんの大いなる成長をお約束します。真田山の地で、教職員一同、皆様のご入学を心よりお待ちしております。



学校長 野中 豊彦

夢中な人

MUCHU NA HITO

自分の「好き」を、
夢中で探究する
生徒たち。

自分の好きなことや興味があること、やってみたいことにはなんでも挑戦できる環境がある。
好奇心や探究心の赴くままに、夢中になって取り組む生徒が明星にはたくさんいます。



狂言に夢中

中学3年 特進コース
松山 雄哉

関心を持ったきっかけは何ですか？

幼い頃からEテレの「日本語であそぼ」が好きで、なかでも狂言に強く惹かれていました。野村萬さんへの憧れをきっかけに教室に通い始めました。当初は舞台上に立つことへの不安もありましたが、経験を重ねる中で次第に楽しさを実感できるようになりました。狂言を通して日本の歴史や文化を自然に学べる点にも魅力を感じ、表現力や集中力を高めながら自分自身の成長につながる活動として、現在も継続して取り組んでいます。

活動についての今後の目標を教えてください

海外での生活経験を通して、多様な価値観に触れながらコミュニケーション力を培ってきました。将来はその力を活かし、国や文化をつなぐ仕事に携わることを目標としています。また狂言についても、今後も継続して舞台経験を積み重ね、表現力を高め続けたいと考えています。さらに社会が大きく変化する現代において、正しい情報を発信し人々の相互理解を深めるとともに多様な背景を持つ人々をつなぐ架け橋となる存在になることを目指しています。



折り紙に夢中

高校1年 特進コース
國谷 暁雅

関心を持ったきっかけは何ですか？

幼い頃、姉が折り紙をしている様子を見て、自分もやってみたいと思ったことがきっかけです。実際に挑戦してみると、思っていた以上に難しく、最初はうまくいかないことも多くありましたが、完成した時の達成感の大きさに魅力を感じました。その経験から、より難しい作品にも挑戦したいという気持ちが芽生え、試行錯誤を重ねながら現在も楽しんで継続して取り組んでいます。

活動についての今後の目標を教えてください

今後も、折り紙に関する本を探し、その中に掲載されている作品の一つでも多く作れるようになることが目標です。以前は理解が難しく感じていた工程も、繰り返し挑戦するうちに少しずつ読み解けるようになり、成長を実感しています。こうした試行錯誤を重ねながら物事に向き合う経験は、大きな学びになっています。また、学校で紹介があったハンガリー医学部キャンパスツアーに参加したことをきっかけに医療への関心も高まっています。今後も折り紙で培った粘り強く挑戦する姿勢を大切にしながら、将来は医師として人の役に立てるよう努力をしていきたいと考えています。



鉄道に夢中

高校2年 文理コース
大西 耕太郎

関心を持ったきっかけは何ですか？

鉄道に興味を持ったきっかけは、幼い頃から家族と出かける際によく鉄道を利用して来たことです。鉄道が見える場所へ連れて行ってもらったことも多く、次第に列車そのものに関心を持つようになりました。写真に写っている鉄道模型は、JR東海で運行されている313系8000番台の車両で、鉄道図鑑で見て憧れていた列車の一つです。実際に乗ってみたいという思いを抱きながら、鉄道研究同好会で活動しています。

活動についての今後の目標を教えてください

鉄道研究同好会では、長期休暇に鉄道旅行に出かけたり、土日にはフィールドワークとして鉄道に関する調査を行ったりしています。今後の目標は、日本全国を鉄道で巡ることです。南は沖縄、北は北海道まで鉄道を乗り継ぎながら旅をし、日本各地の駅や路線を実際に訪れてみたいと考えています。特に、日本最南端の駅である赤嶺駅、日本最西端の駅である那覇空港駅、日本最北端の駅である稚内駅、日本最東端の駅である根室駅などを訪れ、鉄道の魅力を体感したいと思っています。





自ら問題を発見し
解決へと導く力を。

社会で活躍する人間力を磨く、 リベラルスタディーズ。

社会において真に貢献できる力を身につけるには、自ら問題を発見し、他者との協力のもとで解決に向かうという学習経験が何よりも重要であると考え、明星では数多くの学習プログラムを実践しています。これらの学習は、思考力や判断力、主体性などの習得にもつながり、多様化が進む大学入試にも対応しています。明星は生徒たちの未来を見つめたプログラムを通じて、一人ひとりを社会で活躍できる人間へと育成します。



「個」の問いを、「共」の創造へ。

「つながる、ひろがる、創り出す」共創的な対話を通じて互いに成長し、自律的な学びを育みます。

■ 中学1・2年 学び方・考え方の 基礎づくり

自分の考えを伝え、他者の意見を聴く。対話の土台となる思考スキルを習得します。

■ 中学3年 課題意識の醸成

自分と社会のつながりを見つめ、対話を通じて多角的な視点から課題を発見します。

■ 高校1・2年 「Myテーマ」探究・ プロジェクト活動

学校の枠を飛び越え、多様な対話を通じて独自のテーマやプロジェクトに挑戦します。

より深い学びを促す、多種多様な探究学習。

実験教室・特別講義

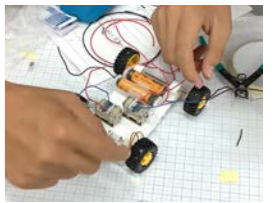
生徒の“知りたい!”を本気で引き出すために、大学の先生方や専門機関の職員の方と力を合わせています。生物・地学・天文・気象…多様な分野で講義や実験を行い、教室を飛び出した“本物の学び”を生徒へ届けます。



Project RE:BUILD

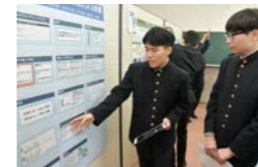
S特進

家電の分解調査を行い、その調査を活かして、ミニ四駆の製作と改造に取り組みます。活動と成果は、ポスターにまとめて発表します。電化製品の構造理解とものづくりの楽しさを体験するプログラムです。



総合探究発表会

授業やクラブ活動、また個人的に行った多様な研究の結果や魅力を、校内外の皆さんに発表します。大学の先生方にも審査に加わっていただき最優秀賞も決定します。



起業塾

現役の起業家たちから、ビジネスの立ち上げ方を学ぶ講座です。中学1年生から高校2年生まで多くの生徒が参加しています。



東北フィールドワーク

数々の語り部の方から当時のことを聞き、震災の日、どんなことがあったのか、全員で想いをめぐらせます。明星OBの村井知事は後輩たちの訪問をいつも温かく迎えて下さいます。



福島ホープツーリズム

福島第一発電所の見学やロボットアームの開発現場などを訪れ、福島の復興に力を注いでいる方々からお話を聞くスタディツアーです。現地の高校生とも交流し、活発な意見交換を行います。



クエストカップ2026全国大会

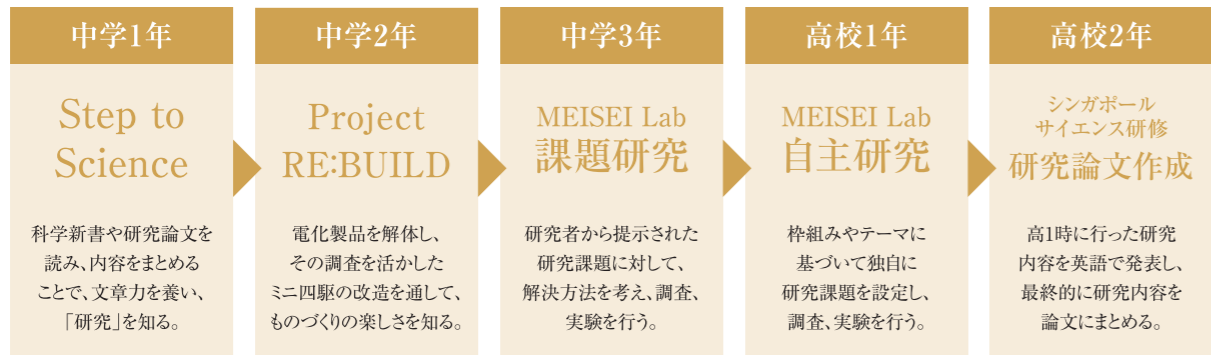


9年連続全国大会出場で、準グランプリ受賞の快挙達成!

全国約11万人が参加する探究学習プログラム「クエストエデュケーション」において、本校の中学1・2年生の4チームが全国優秀賞を受賞し、「クエストカップ2026全国大会」に出場しました。これで9年連続9回目の出場となります。立教大学で行われた全国大会では、チーム「君の骨を食べたい」が「魚の骨の粉と小麦粉を使った新しい「粉もん」」の企画で日清製粉部門の日本一を獲得し、準グランプリ(準優勝)を受賞しました。実在企業からのミッションに挑み、昨年に続き2年連続の快挙となりました。

学問の枠を超えた自由な学びと 明星でしかできない総合的な実践を。

6カ年S特進コース 探究学習



STUDENT'S VOICE

音楽と探究の経験に育まれた研究への興味。

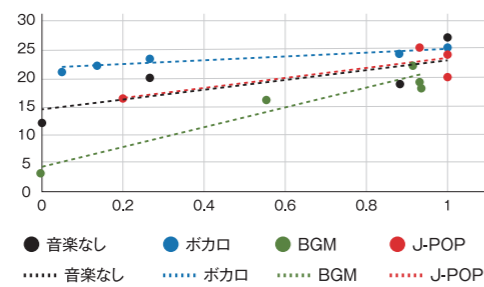
音楽を聴きながら勉強すると学習効率は変わるのだろうか。そんな素朴な疑問から私の探究学習は始まりました。音楽を聴くことが好きだった私は、同じクラスの音楽好きの友人とチームを組み、現代音楽が学習に与える影響について研究しました。J-POP、BGM、ボーカロイドという三つのジャンルの音楽を用い、計算、暗記、思考という三つの学習活動にどのような違いが生まれるのかを実験によって検証しました。結果として計算に関しては顕著な悪影響は見られず、音楽を聴きながら勉強することが必ずしも学習の妨げになるわけではないという結論に至りました。この研究を進める中で、私の考え方は大きく変わりました。実験計画の立案や準備、データ整理や分析など、探究活動には多くの作業があります。一人だけですべてを進めることは難しく、仲間と役割を分担することが欠かせません。私はもともと人に仕事を任せることに

不安を感じる性格でしたが、探究を進める中で互いに信頼して協力することの大切さを実感しました。自分だけでは思いつかなかった視点やアイデアに出会えたことも大きな学びでした。また探究活動を通して、物事を深く考える姿勢も身につきました。疑問を持ち、仮説を立て、検証のための実験を行い、得られた結果をもとに考察する。この一連の過程は教科書では理解していても、実際に自分で行うと決して簡単ではありません。しかし試行錯誤を重ねる中で未知のことに向き合いながら考え続ける面白さを実感しました。将来は研究者として世界の仕組みを研究し続けたいと考えています。仮説が正しいと証明されたときの達成感や、予想していなかった結果が現れたときの驚きは研究ならではの魅力です。探究学習で得た経験を原点として、仲間と協力しながら真理を追究する研究者を目指していきたいと思えます。



高校3年 S特進コース
相本 惺

【集中度と計算の点数の相関関係】



・点数(グループごとの平均点)

	計算 (31点満点)	暗記 (42点満点)	思考 (6点満点)
音楽なし	19.6	23.0	2.8
J-POP	21.8	24.6	2.8
BGM	15.6	23.4	1.0
ボーカロイド	22.0	25.6	1.8

高校1年生男子20名を音楽のジャンル別に4グループに分け、計算・暗記・思考の課題を実施。心拍数と得点を測定し、音楽が集中度に与える影響を分析した。

TEACHER'S VOICE

生徒間の意見や思いを共有し昇華する教育を実現。

田中 一光



探究学習の授業では「社会でタフに走り続けられる強さ」と「新しい価値を生み出す発想力」の育成を目指し、生徒全員の挑戦をサポートしています。日頃の授業ではなかなか見られない生徒同士の活発な意見交換が探究学習の一番の魅力だと感じています。明星学園で自分の好きなことを見つけて、一緒に探究していきましょう。

3カ年コース PBL(問題解決型学習)

○ PBLとは

本校の総合におけるPBL(Problem Based Learning)は、現実の社会や身近な生活の中にある問題を出発点として、生徒が主体的に学びを進める学習方法です。生徒は、自ら問題を見つけ設定し、問題に対して必要な情報を集め、仲間と協力しながら原因や背景を考え、解決策を検討し、試行錯誤を重ねながらよりよい答えを探っていきます。この学習では、考える力、対話する力、振り返って学び直す力を育てることを大切にしています。教員は答えを一方向的に与えるのではなく、生徒の思考と探究を支える役割を担います。そしてこの学習を通して自己理解と社会理解を繰り返すことで、結果として、生徒自身の自分らしい進路選択を実現することができます。



STUDENT'S VOICE

鉄道の課題と未来を見つめる探究学習。

探究学習では、自分の興味や関心からテーマを設定し、調査や考察を通して課題の解決を考えていきます。私は「鉄道事業における問題点」をテーマに、鉄道の安全性や地方路線の課題について探究しました。近年、鉄道に関する事故の報道が増えていることから、鉄道の安全対策にはどのような取り組みが行われているのかに興味を持ったことがきっかけです。また、地方では過疎化の影響で利用者が減少し、廃線の可能性が指摘される路線もあります。将来、北海道や四国などで鉄道がなくなるのではないかと話を耳にしたこともあり、そうした未来にならないためにはどのような取り組みが必要なのかを考えたいとも思いました。探究活動では、鉄道の安全対策や都市部における混雑率などを中心に調査しました。都市部の路線について区間ごとの混雑状況を調べ、危険性との関係を考察するなど、データをもとに分析を進めました。調査を進める中で、自分が予想して

いた内容に近い結果が得られたときは、調べることの面白さとともに、自分で答えを導き出す達成感を感じました。探究活動を始めた当初は、自分でテーマを掘り下げて調べたり、考えをまとめたりすることに不安もありましたが、疑問に思ったことを自分で調べ、情報を整理しながら考察することで、探究の面白さを実感できるようになりました。中学生の頃は調査で終わることが多かったのですが、今回はそこからさらに解決策まで考えることができた点に、自分の成長を感じています。今回の探究活動を通して、問題や疑問に直面したときに、自分の力で調べ、考え、答えを見つけることの大切さを学びました。将来は鉄道会社に就職し、運転士という形で鉄道の安全運行を支えていきたいと考えています。その際には、今回の探究活動で得た視点を活かし、鉄道事業が抱える課題の解決にも関わっていければと思っています。



高校2年 文理コース
大槻 慶介



実際のPBL授業の様子

社会で活躍する人間力を養う、 社会貢献活動。



明星の教育方針である「他者のために働ける人となる指導・支援」を体現するもののひとつが、社会とのつながりをつくり幅広い視点で物事を考えるきっかけを与えてくれる奉仕活動や課外活動です。普段の学校生活では出会えないさまざまな学びや経験を通して、生徒たちの人間性や教養を磨いています。視野を大きく広げながら、他者を思いやる豊かな心と自ら積極的に学ぶ姿勢を育てていきます。



他者を知り
社会とつながる経験を。

小鳩会

明星の生徒全員が会員となっている小鳩会は、毎月の献金を中心に災害援助やボランティア活動などを通して、建学の精神の根幹をなす隣人愛を育てていくことを目的としています。小鳩会の歴史は100年以上と長く、ハンセン病療養の先駆けであった神山復生病院への義援金支援から始まりました。

米一合運動

毎年年末頃、生徒一人ひとりが自分の食べるご飯を控え、家庭からお米を一合ずつ持ち寄ります。全校生徒から集まったお米は釜ヶ崎の炊き出しで利用していただくように届けています。



ルワンダ教育支援・義肢支援

ルワンダでの学校運営への教育支援や、内戦で身体に障害を負った人々の義肢製作の支援として献金をしています。「ルワンダの教育を考える会」の理事長、永遠瑠(とわり)マリールイズさんに講演していただき、「自分にできることは何か」を考え向き合う時間となっています。



こども食堂ボランティア

建学の精神である隣人愛を育む活動の一つとしてこども食堂ボランティアを行っています。春休みや夏休み、クリスマスなどにお手伝いしています。食事の提供だけでなく、ゲームやマジックなどで楽しい時間を一緒に過ごします。集まった子どもたちは、普段接しない中学生や高校生のお兄さんと遊ぶのが楽しいと評判をいただいています。



災害ボランティア

小鳩会員である全生徒から参加者を募り、東日本大震災や能登半島地震への被災地ボランティアに参加しています。現地に直接出向き被災者の方々と直接関わることで、報道では知りえない被災地の状況を学ぶことができます。また、ボランティアは与えるものではなく、与えられるものだったという気づきを得た生徒も多くいます。



RDDプロジェクト

小鳩会の活動以外にも生徒主体の様々な課外活動が行われています。その一つがRDDプロジェクトです。希少・難治性疾患の患者さんの生活の質の向上を目指して、スウェーデンで2008年から始まったRDD(Rare Disease Day)活動に賛同し、2018年度から「RDD明星」を企画・開催。当事者の方々だけでなく、医療・製薬・行政・報道・スポーツなどさまざまな分野の方にお会いし、その領域の知識を深め、社会課題の解決に貢献できる素養を身につけています。

STUDENT'S VOICE

震災の教訓を次世代へ伝え、命をつなげる取り組み。

阪神淡路大震災の語り部として、震災を経験していない世代の立場から、その記憶と教訓を伝える活動に取り組んでいます。どのように伝えれば聞き手に伝わり、行動につながるのかを考えながら工夫を重ねてきました。その過程で、災害の記憶を語り継ぐことの重要性を強く実感しています。また、高校2年時に取得した防災士の資格を活かし、学校の避難訓練の質向上にも貢献したいと考えています。今後は防災に関わる制度や法律についても学び、社会に広く役立つ知識と実践力を身につけていきたいです。

高校3年 徐 孝輔



世界とつながる国際力を磨く、グローバル教育。



■必修 ■希望者対象

1898年、大阪市西区江戸堀の地で、フランスに本部を置く男子修道会・マリア会から派遣されたウォルフ修道士により外国語学校として開校された明星は、フランス語や英語の教育に特色のある「語学の明星」として有名でした。いまなお、そのDNAは受け継がれ、現在も多彩なプログラムを実施し、英語でのコミュニケーション能力と国際感覚への知見を高め、次世代のリーダーに求められるグローバル感覚を養っています。



社会をリードする人に求められる、グローバルスキルを養う。

AI英会話

中1・2・3
全員必修

AI英会話で発話量を確保し、実践的な英語力の基礎を養う。
生徒一人ひとりに配布されたノートパソコンを活用し、AI英会話を授業の一環として実施しています。AIとの対話トレーニングは授業評価にも反映され、生徒は自分の端末でAIと会話しながら、発音・語彙・文法について即時フィードバックを受け、英語を話す練習を繰り返します。中学段階で十分な発話量を確保し、高校でのネイティブ教員による授業につながる基礎力を養います。

英語集中ディスカッション研修

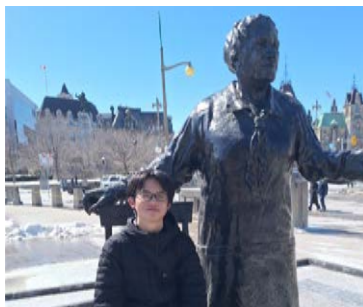
高1
全員必修

国際問題への理解を深めながら、英語での発信力を実践的に学ぶ。

事前学習を重ねた上で、クラス・コースを横断したチームでディスカッションを行います。3日間の研修を通して、グローバルイシューへの理解、英語によるコミュニケーション能力を高めます。



▶▶▶ REPORT ターム留学



留学で広がる世界、と自分の可能性。

幼稚園時代にインターナショナルスクールで英語を学んだことをきっかけに世界への興味を持ち、先生の母国でも学んでみたいという思いから留学に挑戦しました。カナダでは現地の友人と遊んだりホームステイ先の家族と交流したりする中で積極性と自立心が大きく成長しました。将来は世界中の人の役に立つ起業家になることを目標にしています。

高校2年 小野 凌輝



英語や異国の文化にふれる、さまざまなプログラム。

イングリッシュキャンプ

中2・3
希望制

2泊3日の校外キャンプで、英語での表現力を向上させる。

長期休暇中に校外キャンプを実施。これまで受けてきた英語の学習範囲を基に、ネイティブ教員たちと英語のみでコミュニケーションを行い、より実践的に英語力を向上させます。

オーストラリア語学研修

【留学期間：約2週間 / 留学先：オーストラリア】

中2・3
希望制

現地校やホームステイでの経験を通じて、語学力を磨く。

夏期休暇中の短期留学。オーストラリアの中学校で、多彩なアクティビティへの参加や英語でのプレゼンテーションを経験。また、ホームステイを通じ、異文化交流を行います。



ターム留学

【留学期間：約3ヶ月間 / 留学先：カナダ・ニュージーランド・イギリス・オーストラリア】

中3
希望制

3ヶ月間、現地の学校に通い、チャレンジ精神を養う。

カナダやニュージーランド、イギリス、オーストラリアでホームステイをしながら、現地の学校に通い、留学先の生徒たちと一緒に授業を受けることで海外の文化を学びます。*希望者は6ヶ月間のセメスター留学も可能です。

ダイバーシティ・プログラム

【留学期間：1～2週間 / 留学先：北米・台湾・インド・マレーシアなど】

高1・2
希望制

英語学習の支援や異文化交流により、視野を大きく広げる。

長期休暇などを利用して実施する短期留学プログラム。北米やアジアの国々に滞在し、現地の大学などでの多彩な研修やアクティビティへの参加を通して異文化への理解を深めます。英語圏以外の国や地域を訪れる研修プログラムもあり、台湾やマレーシアでは、大学見学や企業訪問を通して、グローバルな視点で進学・就職を見据える貴重な体験ができます。インドでは、インド工科大学見学や企業訪問を通して、急激な経済成長を遂げるインド経済の勢いを体感します。いずれも現地学生との交流を通して、多様な価値観に触れ、視野を広げる機会となります。



次世代リーダー養成プログラム

【留学期間：約1週間 / 留学先：アメリカ(ボストン)】

高1・2
希望+選抜制

世界最高峰「ハーバード大学」で学び、リーダーに求められる資質を磨く。

英語によるディスカッションやプレゼンテーション、アメリカの名門大学の学生たちとのハイレベルな学習により、グローバルな感性や次世代のリーダーに必要な資質を高めます。

▶▶▶ REPORT インド研修



インド留学で広がった、世界への視野。

インドでの留学を通して、生活環境や文化の違いに触れ、日本の恵まれた環境を実感しました。スラムの状況や空気汚染などの現実を目の当たりにし、世界には多様な価値観があることを学びました。また現地の生徒との交流を通して経験したリアルな英会話は、英語力の向上にもつながりました。将来は英語力を活かし、世界の子どもたちに向けたおもちゃづくりに関わりたいと考えています。

高校2年 黒田 一真



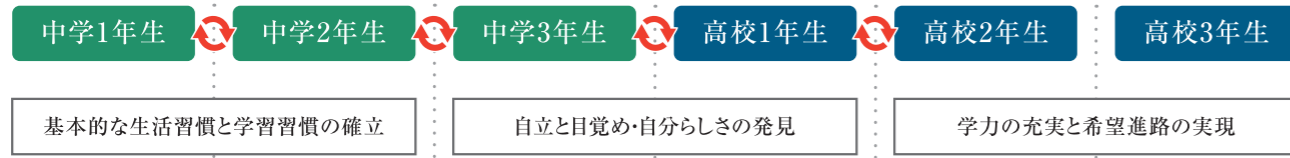


中学校・高等学校 6年コース

ハイレベルな授業を展開する「S特進コース」「特進コース」と、徹底的に基礎学力の習得を目指す「英数コース」を設置。

○ 生徒の理想に寄り添う3つのコース

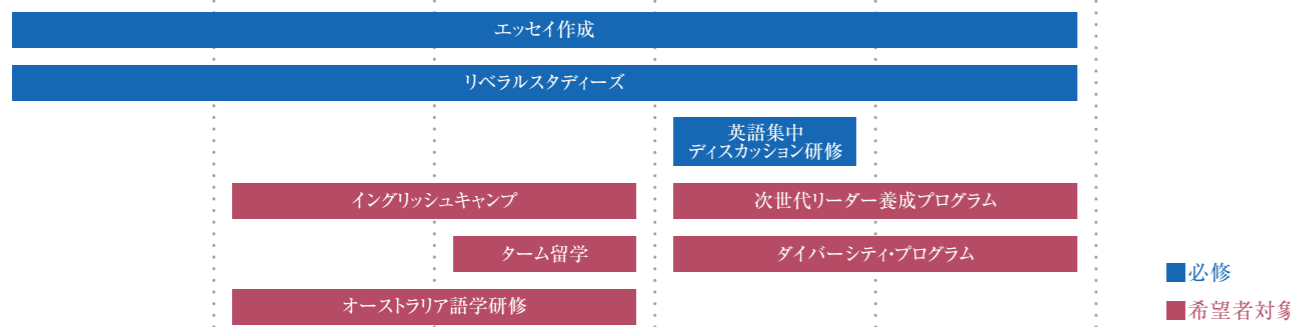
希望や成績に応じて、各年度の進級時に一部コースの変更が可能です。



コース	特徴
S特進コース	<p>理解で終わらせない、探究する学び。 ハイレベルな授業展開により、概念や原理を深く理解する力・高度な情報分析力の習得を目指します。また、サイエンスやテクノロジーをテーマとする探究学習を進め、学んだ知識を他の状況に適用する応用力を育てます。</p>
特進コース	<p>知識を深め、社会を読み解く力へ。 幅広く知識を習得し、概念や原理を深く理解する力と高度な情報分析力を身につけます。また、現代社会の課題に対する関心と理解を深めるために、多様なテーマに関する調査研究や問題解決型の探究学習を推進します。</p>
英数コース	<p>一人ひとりに最適な学びで、思考力を育てる。 生徒の特性に合わせた学習指導を通じて、基礎学力を定着させ、情報分析力と適用力をバランスよく養います。さらに、プロジェクト型の探究学習を進めることで、学問への関心を深め、イノベーション思考を育てます。</p>

○ 【社会でいきる力】を育てる教育

主体的・対話的な学びを通して、授業で身につけた知識を活用する思考力や判断力を養成します。



中学校・高等学校 6年コース カリキュラム

■ 時間割 (中学1年生の例)

時限	時間	月	火	水	木	金	土	
	8:30~8:40	朝礼(SHR)						
1	8:40~9:30	英語2	理科2	保健	宗教	国語1	数学1	
2	9:40~10:30	技家	英語1	社2地	英語2	英語1	理科2	
3	10:40~11:30	数学1	国語1	英語1	国語2	数学1	技家	
4	11:40~12:30	国語2	理科1	美術	社2地	理科1	国語1	
昼休み								
5	13:20~14:10	保健	数学2	英語2	英語1	社1歴		
6	14:20~15:10	社1歴	美総音	数学1	数学2	保健		
7	15:20~16:10	音楽	LS	LHR	LS	LHR		

■ 中学校 授業時間数(1週間の合計)

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	英語	宗教(道徳)	LS(総合)	特別活動	合計
1年	5	4	6	4	1.3	1.3	3	2	7	1	1.4	1	37
2年	5	4	6	4	1	1	3	2	7	1	2	1	37
3年	5	4	7	4	1	1	3	1	7	1	2	1	37



※7限のLS(リベラルスタディーズ)およびLHR(ロングホームルーム)は、25分間実施いたします。

■ 高等学校 授業時間数(1週間の合計)

	国語	地理歴史		公民		数学	理科				保健体育		芸術 外国語		家庭	情報	宗教	総合探究	特別活動(ホームルーム)	合計			
		現代文	古典	地理	歴史		世界史	日本史	公共	政治・経済	数学	物理	化学	生物							理科基礎	体育	保健
1年	3	3	2	2				7	2	2	2		2	1	2	6	2		1	1	1	39	
2年	文系	3	3			(4)	(4)	2		7			2	1		7		2		1	1	35	
	理系	2	3	2				2		8	(4)	4	(4)		2	1		6		2		1	38
3年	文系(国公型)	3	4	(4)		(4)	(4)	(4)		7			2	3		7			1	1	1	37	
	文系(私立型)	3	4			(8)	(8)									13			1	1	1	34	
	理系	3	2	(3)				(3)		9	(4)	4	(4)		3			7		1	1	1	38

※()は、うち1科目必修選択です。[注]この教育課程は大学入学共通テストおよび各大学が発表する入試科目などにより変更する場合があります。

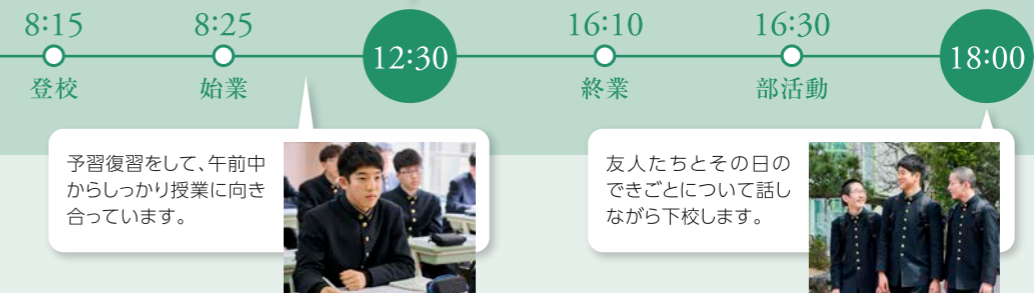
6年コースの魅力について聞きました

仲間と高め合いながら成長できる毎日。

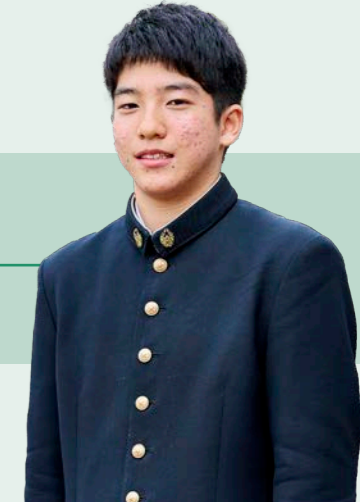
中学3年 S特進コース 城市 浩輝

心身ともに成長する6年間の中で、仲間と競い合いながら学べる環境が魅力です。基本から応用まで幅広く学べるだけでなく、それぞれが自分のペースでのびのびと学習できる雰囲気もあり、互いに刺激を受けながら成長できます。私はクラブ活動にも力を入れており、勉強と両立しながら充実した学校生活を送っています。これからもクラブの大会や海外留学、ボランティアなどさまざまな活動に挑戦し、自分が本当に楽しいと思える夢や進む道を見つけていきたいと考えています。また、その過程を支えてくれる家族や友人、先生への感謝の気持ちも大切にしていきたいです。

■ 1日のスケジュール



昼休みには、友達と一緒に食堂でご飯を食べます。





高等学校 3年コース

「文理選抜コース」と「文理コース」に分かれて、早期から志望大学を想定し、入試に向けて学力を向上。

○ 生徒の未来を見据えた2つのコース

希望や成績に応じて、高校2年への進級時に一部コースの変更が可能です。



文理選抜コース

難関大へ挑む学力を。
 最難関国立大学進学に向けて、演習量を多く確保し、徹底した基礎力と応用力を身につけます。探究学習では「問題解決学習(PBL)」を導入し、社会理解と自己理解を深めて、大学での学びに向けた基礎を築きます。

文理コース

探究で深める進学力。
 難関大学進学に向け、生徒一人ひとりの特性に合わせた指導を通して、徹底した基礎力と総合的な学力を習得します。探究学習では「問題解決学習(PBL)」を導入し、社会理解と自己理解を深めて、大学での学びに向けた基礎を築きます。

志望大学合格へ導く進学サポート。

文系・理系に分かれ、最難関・難関の国立大学・海外大学への進学を目標に、徹底した学習指導と進学サポートで志望大学の合格を目指します。将来、さまざまな分野で核となって社会に奉仕できる人物の育成を目指します。

難関大合格と社会に貢献する人材育成。

文系・理系に分かれ、生徒一人ひとりの可能性を最大限に発揮できる環境と手厚い進学サポートで、難関大学・海外大学への進学を目指します。将来、さまざまな分野で核となって社会に奉仕できる人物の育成を目指します。

○ 【社会でいきる力】を育てる教育

主体的・対話的な学びを通して、授業で身につけた知識を活用する思考力や判断力を養成します。



■ 必修
 ■ 希望者対象

高等学校 3年コース カリキュラム

■ 時間割(高校1年生の例)

時限	時間	月	火	水	木	金	土	
	8:30~8:40	朝礼(SHR)						
1	8:40~9:30	数学A	音楽	化学基	体育2	言語文	英表I	
2	9:40~10:30	数学	物理	言語文	数学A	保健	現国	
3	10:40~11:30	英表I	現国	コミュI	歴総	コミュI	歴総	
4	11:40~12:30	生物基	LHR	宗教	現国	数学A	数学I	
		昼休み						
5	13:20~14:10	コミュI	英表I	地総	言語文	総合		
6	14:20~15:10	体育1	数学I	物理基	生物基	地総		
7	15:20~16:10	化学基	言語文	数学I	英表I	音楽2		



■ 授業時間数(1週間の合計)

	国語		地理歴史				公民		数学		理科				保健体育		芸術		外国語		家庭		情報		宗教	総合探究	特別活動(ホームルーム)	合計
	現代文	古典	地理	歴史	世界史	日本史	公共	政治・経済	数学	物理	化学	生物	理科基礎演習	体育	保健	音楽	英語	家庭基礎	情報I									
1年	3	4	2	2					7	2	2	2		2	1	2	7					1	1	1	1	39		
2年	文系	3	3		(4)	(4)	2		7				2	2	1		7	2	2			1	1	1	1	37		
	理系	2	3	2			2		7	(4)	4	(4)		2	1		6	2	2			1	1	1	1	39		
3年	文系(国公型)	3	4	(4)		(4)	(4)		(4)	7			2	3			7					1	1	1	1	37		
	文系(私立型)	3	4			(8)	(8)							3			13					1	1	1	1	34		
	理系	3	2	(3)				(3)	10	(4)	4	(4)		3			7					1	1	1	1	39		

※()は、うち1科目必修選択です。[注]この教育課程は大学入学共通テストおよび各大学が発表する入試科目などにより変更する場合があります。

3年コースの魅力について聞きました

学びと挑戦を広げる、文理コースの魅力。

高校2年 文理コース 山中 智誠

文理コースも選抜コースと同様に学習に力を入れながらも、クラブ活動や課外授業にも積極的に取り組めることが魅力です。勉強で悩んだときも先生に相談すると、さまざまな進路や可能性を提案してもらえ、自分に合った道を前向きに考えることができます。私は早起きを心掛け、できるだけ早く学校に来て授業の準備を整え、授業やクラブ活動に全力で取り組み、充実した学校生活を送っています。これからも多くのことを学びながら世界を知り、精神を養い、平和な社会の実現に向けて行動できる紳士になることを目標にしています。

■ 1日のスケジュール



早めに登校して、その日の授業の予習など準備をします。

授業のポイントを意識して話を聞くことで、理解を深めています。

放課後は、剣道の練習に全力で取り組み、文武両道の学生生活を送っています。



夢や目標を叶える実現力を養う、
明星の進路指導。



目標達成を後押しする学習サポート

通常の授業に加えてさまざまな学習サポートを実施。生徒一人ひとりの学力向上へ直結する環境を整えています。

ラーニングセンターを起点とする学習支援

2024年4月、明星では生徒の放課後学習の拠点「ラーニングセンター」が誕生。個別ブース型・オープン型・eラーニング対応型の自習ブースを備え、多様な学びに対応します。また、現役大学生の学習メンターが常駐し、質問対応や進路相談・グループ学習指導など、学習のサポートにあたります。「明星ラーニングセンター」では、生徒一人ひとりの夢をかなえる自立学習を支援する拠点として、さまざまな学習プログラムが計画されています。

STUDENT'S VOICE

集中できる学習環境で伸ばした
学びの習慣。

週に4回ほどラーニングセンターを利用し、宿題やテスト勉強、受験対策などに取り組んでいます。疑問は現役大学生のメンターに相談でき、大学生活や履修内容の話も聞けます。個別ブースやオープン席など環境も充実しており、集中して学習する習慣が身につく、成績向上にもつながりました。

高校3年
越村 悠大



TEACHER'S VOICE

自主学習の習慣を育てる
放課後の学びの拠点。

ラーニングセンターは、生徒が放課後の時間を活用し、自主的に学習する習慣を身につけるための学習拠点です。大学生メンターが質問や進路相談に応じるほか、模擬試験の前には試験対策講座も実施しています。集中ブースと開放スペースを備え、生徒が学習しやすい環境を整えています。

進路指導部長
安田 正幸



MENTOR'S VOICE

大学生メンターが支える
身近な学習サポート。

メンターは質問対応や学習相談を通して、生徒の自主学習を支える役割です。先生とは違う立場から、先を歩く先輩として学習を支えています。ラーニングセンターには常にメンターがいるため、分からないことをすぐ質問できる点も魅力です。対話の中で理解が深まる瞬間にやりがいを感じています。

2024年卒OB講師
大山 晋一郎



講習会・勉強合宿

希望制

長期休暇中には、希望者を対象に講習会や勉強合宿を実施。夏期講習では、1講座100分×4日の講座を5期にわたって開講し、学習内容の復習や大学入試対策など、生徒のニーズに応じた内容の学習を展開しています。



中1	●英語 ●数学 ●国語 ●英検対策	中2	●英語 ●数学 ●国語 ●英検対策	中3	●英語 ●数学 ●国語 ●英検対策
高1	●英語 ●数学 ●古文 ●英検対策	高2	●英語[長文](ハイレベルスタンダード) ●数学(ハイレベルスタンダード) ●古文(エキスパートスタンダード) ●漢文(スタンダード) ●英検対策 ●物理(ハイレベルスタンダード) ●化学演習(ハイレベルスタンダード) ●日本史基礎演習 ●地理基礎演習	高3	●英語[英文読解](難関国公立レベル・難関国公立レベル・私大レベル) ●日本語(私大対策・進路対策テーマ別) ●大学入学共通テスト対策(英語・数学・古文・漢文・日本史・世界史・地理・経済・倫理) ●国立大2次対策(現代文・古文・漢文記述) ●英語[英作文](私大・阪大レベル) ●物理(ハイレベルスタンダード) ●化学(ハイレベルスタンダード) ●生物基礎 ●数学(ハイレベルスタンダード)

個別Plus(個別学習補講)

希望制

放課後に講師が8~9名常駐し、一対一で個別補講を行い、学校の学習内容のサポートを行います。

STUDENT'S VOICE

一対一の個別指導で得た、学習の手応え。

個別Plusの一対一授業では、わからない問題をその場で丁寧に教えてもらえるため、集中して学習に取り組みます。間違えた問題を繰り返し解き直す習慣が付き、復習の大切さも実感しました。その結果、少しずつ理解が深まり、平均点以上の点数を取れるようになりました。これからも勉強を続け、より良い成績を目指していきたいです。

高校1年 末光 健輔



MENTOR'S VOICE

一人ひとりに寄り添う、個別指導の学び。

個別指導では一対一の授業を通して、生徒一人ひとりの理解度に合わせた学習を行っています。数学や英語を中心に、定期試験で点数を伸ばすことを目標に指導しており、講師がすぐそばで見守る環境のため集中して学習に取り組めることが特徴です。勉強の進め方や課題についても具体的に助言しています。

2025年卒OB講師 芦田 興太郎



モチベーションを高める「進路研究イベント」

大学受験へのモチベーションを向上させる取り組みも多数実施。志望大学を見定め目標設定をより明確にする機会にもなります。

難関国公立大学合格体験座談会

毎年春に難関国立大学合格を果たした卒業生を招き、志望大学選びの話や学習方法、大学入試に向けての生活のあり方などについての座談会を行っています。

主要大学入試説明会

大阪大学をはじめとした国公立大学約10大学と、早稲田大学などの有名私立大学約20大学の入試担当者を本校にお招きし、生徒・保護者向けの個別ガイダンスを実施しています。

医学部進学ガイダンス

医学部医学科の進学を目指す生徒・保護者対象のガイダンスです。医学部に進学した卒業生が登場し、心構えや学習方法についての講演を行います。



東大・京大キャンパスツアー

夏に開催される両大学のオープンキャンパスに合わせたツアーです。施設見学や現役学生による大学紹介、受験勉強に向けたガイダンスが行われます。



2026年卒業生(290名)実績

確かな学力と豊かな人間力で、未来を拓く。

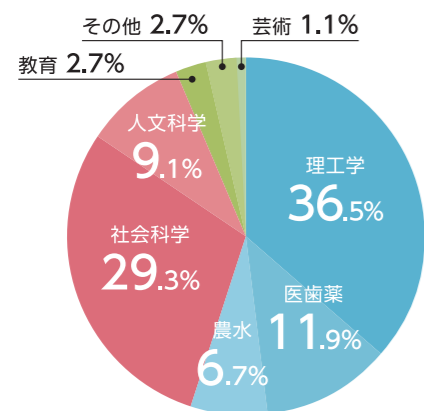
■ 国公立大学

大学名	2026年度	2025年度	2024年度
	全体の合格者数(既卒生の数)		
東京大学	1	1	1
京都大学	4(2)	3(2)	4(1)
大阪大学	6(2)	11(5)	9(4)
神戸大学	7(2)	8(4)	9(3)
北海道大学	5(1)	2(1)	4(2)
東北大学	0	1	0
九州大学	3(1)	1	1(1)
一橋大学	0	2	0
東京科学大学	1(1)	0	0
筑波大学	2(1)	1	0
金沢大学	1	1(1)	1(1)
滋賀大学	2(1)	2(1)	1
京都工芸繊維大学	2(2)	0	5(4)
和歌山大学	9(4)	6(3)	7(3)
広島大学	2	0	2
大阪公立大学	17(7)	21(9)	23(13)
兵庫県立大学	8(6)	2(1)	7(4)
京都府立大学	1	0	2
和歌山県立医科大学	0	4(3)	0
奈良県立医科大学	0	2(2)	1(1)
その他国公立大学	24(17)	23(10)	40(19)
国公立大学合計	95(47)	91(42)	117(56)

■ 医学部医学科(国公立・私立大学)

大学名	2026年度	2025年度	2024年度
	全体の合格者数(既卒生の数)		
国公立大学・準大学	2(2)	11(8)	15(10)
私立大学	13(10)	33(33)	27(25)
合計	17(12)	44(41)	42(35)

■ 高校3年生 志望学部データ



■ 私立大学

大学名	2026年度	2025年度	2024年度
	全体の合格者数(既卒生の数)		
早稲田大学	7(2)	10(5)	7(2)
慶應義塾大学	5(3)	7(4)	9(5)
上智大学	6(3)	12(3)	6(3)
東京理科大学	5(5)	2(2)	9(6)
明治大学	3(2)	2(2)	5(3)
青山学院大学	1(1)	4(4)	2(1)
立教大学	2	2(1)	3(1)
中央大学	7(6)	8(5)	6(2)
法政大学	4(1)	7(7)	1(1)
関西大学	86(41)	70(37)	81(34)
関西学院大学	81(49)	92(39)	127(44)
同志社大学	56(37)	72(40)	86(50)
立命館大学	77(55)	105(35)	75(54)
近畿大学	208(114)	207(99)	172(55)
龍谷大学	30(13)	32(8)	27(10)
甲南大学	8(6)	6(2)	9(3)
京都産業大学	11(3)	26(17)	9(4)
大阪医科薬科大学	6(4)	6(3)	11(2)
兵庫医科大学	3(1)	9(7)	6(5)
関西医科大学	3(3)	6(5)	4(1)
その他私立大学	215(74)	161(87)	150(61)
私立大学合計	824(423)	846(412)	806(347)

■ その他

大学名	2026年度	2025年度	2024年度
	全体の合格者数(既卒生の数)		
防衛大学校	3(3)	4(2)	3(1)
防衛医科大学校	0	1	3(2)
海外大学	2(1)	4	1

■ 指定校推薦枠

- 早稲田大学
- 立教大学
- 同志社大学
- 中央大学
- 立命館大学
- 近畿大学
- 関西学院大学
- など
- 関西大学
- 大阪医科薬科大学

2026年卒業生

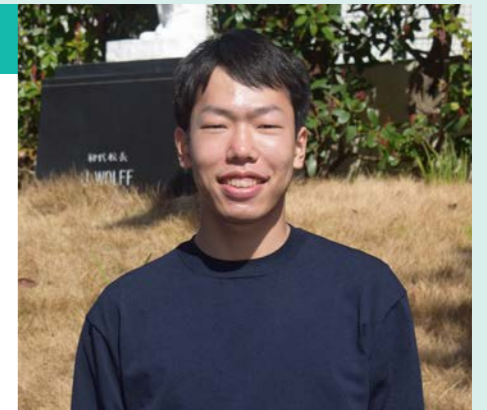
夢の進路を実現し、未来へ羽ばたく卒業生たち。

東京大学 文科一類

杉本 響

仲間との挑戦が広げた、学びと進路。

周囲の優秀な仲間と切磋琢磨できたことは、在学中の大きな刺激となりました。授業では、先生方が一人ひとりの理解度に合わせて丁寧に指導していただき、学びに向かう姿勢を身につけることができました。また、こうした仲間とともに取り組む経験は、授業以外の場面でも大きな成長につながりました。特に印象に残っているのが、学園祭でのクラス出店です。看板制作や機材の準備、材料の手配などを分担しながら、クラス全員で一つの目標に向かって取り組みました。こうした日々の積み重ねが自分の可能性を広げ、東京大学への進学につながったと感じています。

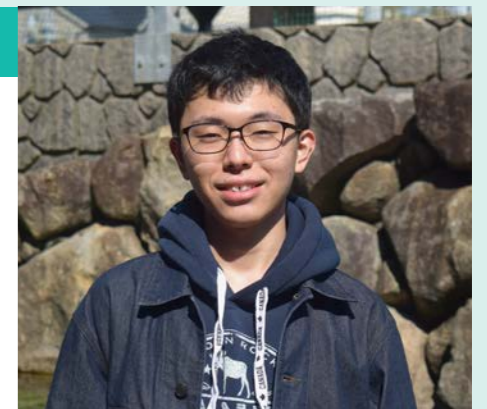


京都大学 工学部 物理工学科

船木 亮

整った学習環境が支えた、進路選択。

落ち着いて勉強に取り組める環境が整っていたことは、在学中の大きな魅力でした。特に自習室は清潔で集中しやすく、日々の学習に欠かせない場所でした。またチューターの方々が多く、分からないことを質問すると丁寧に教えてくださるため、安心して理解を深めることができました。大学生との交流など、学校の外へ視野を広げる機会があったことも印象に残っています。進路について考える中で京都大学に強い興味を持ち、自分の関心や適性を踏まえて工学部物理工学科を選びました。学びに集中できる環境が、現在の進路につながったと感じています。

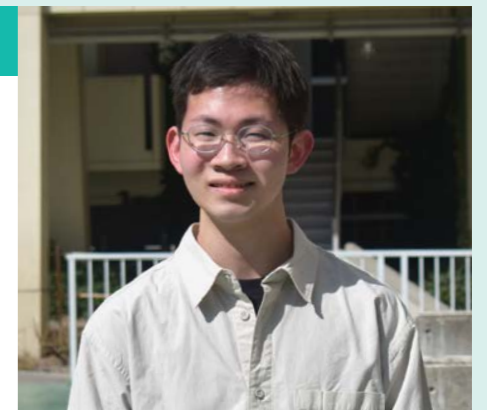


大阪大学 外国語学部

源 宗馬

語学との出会いが導いた、通訳という目標。

語学への関心は、中学三年生のときのオーストラリア留学をきっかけに大きく広がりました。現地でスペイン語の授業を受けたことからその魅力に惹かれ、学び続けるうちに語学そのものが好きになりました。昼休みにLL教室でネイティブの先生と英語で会話をしながら昼食をとることもあり、実際に言葉を使って交流する楽しさを実感できたことは語学への興味をさらに高めました。また、校外学習や修学旅行など多くの経験を通して視野を広げることができました。将来は、大阪大学外国語学部での学びを活かし、通訳として言葉で人と人をつなぐ仕事に就きたいと考えています。

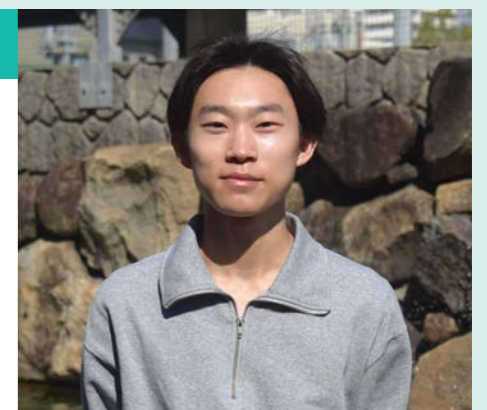


大阪公立大学 経済学部 経済学科

山下 直輝

学びの経験から芽生えた、経済への関心。

授業を通して理解が深まる喜びを実感できたことは、大きな成長につながりました。数学の授業では、先生が難しい問題を細かく丁寧に解説していただき、最初は苦手だった数学も少しずつ得意科目へと変わっていきました。高校入学後、進路を真剣に考えていく中で経済の分野に強い興味を持ち、社会や生活におけるお金の仕組みに関心を持つようになり、大学でも経済について学びたいという思いが強くなりました。今後は、大阪公立大学経済学部で学びながら、社会や経済の変化を理解し、将来に活かせる知識を身につけていきたいと考えています。





多様な学びと出会い、多彩なイベントやプログラム。

カトリック学校ならではの行事をはじめ、語学研修や体育大会など、明星には多彩なイベントがあります。



4月 入学式

中学・高校入学式が執り行われます。入学式後は各クラスに分かれて初めてのホームルームが行われ、新生活をスタートさせます。新入生の学園生活が充実したものになるように願っています。



6月 高2北海道研修旅行

4泊5日で実施。ラフティングや酪農体験など、アクティビティや地域産業体験を通じて、北海道の大自然の中でしか経験することができない多くの学びを得ることができます。



5月 中1オリエンテーション合宿

2泊3日で実施。共同生活やミサ、その他様々なプログラムを通して、多くの学びや友人との出会いのきっかけを作り、また大阪明星学園の一員としての素養を養っていきます。



4 Apr.

- 入学式・オリエンテーション
- 復活祭
- 中学校外学習
- 高校球技大会

5 May

- 中間試験
- 中1オリエンテーション合宿
- 高校校外学習
- 中学球技大会

6 Jun.

- 高1進路ガイダンス
- 高2北海道研修旅行
- 人権映画鑑賞

7 Jul.

- 期末試験
- 夏期講習
- 海外短期留学

8 Aug.

- 夏期講習
- 海外短期留学

9 Sep.

- 学園祭
- 実力試験
- 球技大会



10月 体育大会

午前の部では60m走やチーム対抗つなひきなどの競技種目が行われ、全力で競い合う生徒の姿が数多く見られます。午後の部では、学年演技やクラブ対抗リレーなどメイン種目が行われ大いに盛り上がりします。



10 Oct.

- 体育大会
- 中間試験
- 中2長崎研修旅行

11 Nov.

- 慰霊祭

12 Dec.

- 期末試験
- クリスマスの集い
- 勉強合宿
- 中1群読発表会
- ウォークラリー



12月 クリスマスの集い

大阪明星学園では、毎年教会にてクリスマスの集いを開催し、教職員、生徒、保護者の皆さまとともにクリスマスをお祝いしています。



12月 中1群読発表会

国語の授業で扱う『平家物語』の那須与一が登場する「扇の的」を題材として、数人のグループに分かれて群読を行います。また、琵琶説教師の先生をお招きして、琵琶を用いた語りの実演を鑑賞します。

1 Jan.

- 実力試験
- 中3チーム留学出発

2 Feb.

- 高校卒業式

3 Mar.

- 中学卒業式
- 学年末試験
- 総合探究発表会
- 高1英語集中ディスカッション研修

STUDENT'S VOICE 学園祭運営で学んだ、協力と判断力の重要性。



高校3年 足達 智一

学園祭のイベント運営に携わった経験は、私にとって学校生活の中でも特に大きな学びを得た出来事の一つです。来場して下さる方々が安心して楽しい時間を過ごせるようにするにはどうすればよいのかを考え、仲間と意見を出し合いながら準備を進めました。イベントを成功させるためには、内容だけでなく安全面や当日の動き、起こり得るトラブルまで幅広く想定し、事前に計画を立てておくことが重要です。来場者の立場に立って考えながら準備を進めることで、物事を計画的に進めることの大切さを実感しました。当日は、想定していなかった出来事が起こる場面もありました。しかし、そのような状況でも



周囲の仲間や先生と相談しながら最善の方法を考え、協力して対応することで、イベントを無事に進めることができました。イベントを作り上げることの難しさを感じると同時に、仲間と力を合わせて一つの目標に向かうことの楽しさや達成感も強く感じました。



また、この経験を通して、相手にどのように言葉を伝えるかということの大切さも学びました。同級生や後輩と協力して活動する中で、言葉遣いや伝え方によって相手の

受け取り方が大きく変わることを実感し、相手の立場を考えたコミュニケーションを心掛けるようになりました。こうした経験は、学校生活だけでなく将来社会に出たときにも役立つ大切な学びだと感じています。将来は医師となり、救急医療や災害医療に携わりたいと考えています。多くの人の命や生活を支える医療の現場では、迅速な判断力や周囲との連携、状況を冷静に見極める力が欠かせません。6年間の学校生活を通して学んだ協力する姿勢や状況に応じて行動する力をこれからの学びにも生かし、社会に貢献できる人材へと成長していきたいと思っています。そのためにも、今

自分ができることに全力で向き合い、日々の学校生活の中で多くの経験を積み重ねていきたいと考えています。



自分のために、誰かのために、頑張る。
かけがえのない経験が、大きく成長する力に。

文武両道であることもまた、明星の大きな特長のひとつです。

仲間たちと励まし合い、友情を育んだ日々は、かけがえのない思い出として心に刻まれることでしょう。

▶▶ STUDENT'S VOICE

努力と支え合いの中で、人として成長できる部活動。

バスケットボール部では、同じ目標に向かって仲間と努力を重ねながらプレーできることに大きな魅力を感じています。部活動に参加することで学校生活に目標が生まれ、さまざまなことに挑戦できる充実した時間を過ごせるようになりました。部のスローガンである「努力に尺度なし」の言葉のもと、礼儀やマナーなど社会に必要なことも学びながら人としての成長を実感しています。これからも仲間と支え合いながら努力を重ね、見ている人を感動させられるようなチームを目指し、その経験を将来にも生かしていきたいと考えています。

高校3年 米田 一貴



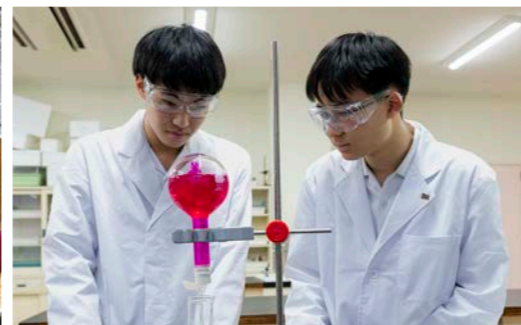
【クラブ活動一覧】

運動部

- 野球部
- サッカー部
- 陸上競技部
- ソフトテニス部
- バスケットボール部
- 卓球部
- バレーボール部
- 体操競技部
- 剣道部
- ワンダーフォーゲル部
- 水泳部
- 応援部(高校)

文化部

- カトリック研究部
- 弁論部
- 吹奏楽部
- 美術部
- 英語部
- 生物部
- 化学部
- 写真部
- 天文気象部
- 放送部
- 書道部
- 新聞部
- 地歴部
- グリークラブ
- デイバート部
- 囲碁将棋部
- コンピューター研究部
- STEAMクラブ
- 落語研究同好会
- 文芸同好会
- マジック同好会
- 鉄道研究同好会



キャンパス CAMPUS



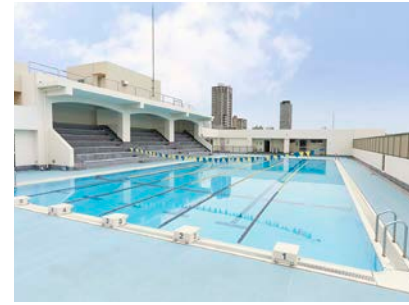
グラウンド

およそ8,900㎡のグラウンドは大阪市内有数の広さを誇ります。



テニスコート

人工芝のコートを4面設置しています。



プール

屋上には観覧席を備えた、6レーンの広々としたプールがあります。



東館ICT教室

情報化時代に対応した授業を行う教室。さまざまな授業に使用されています。



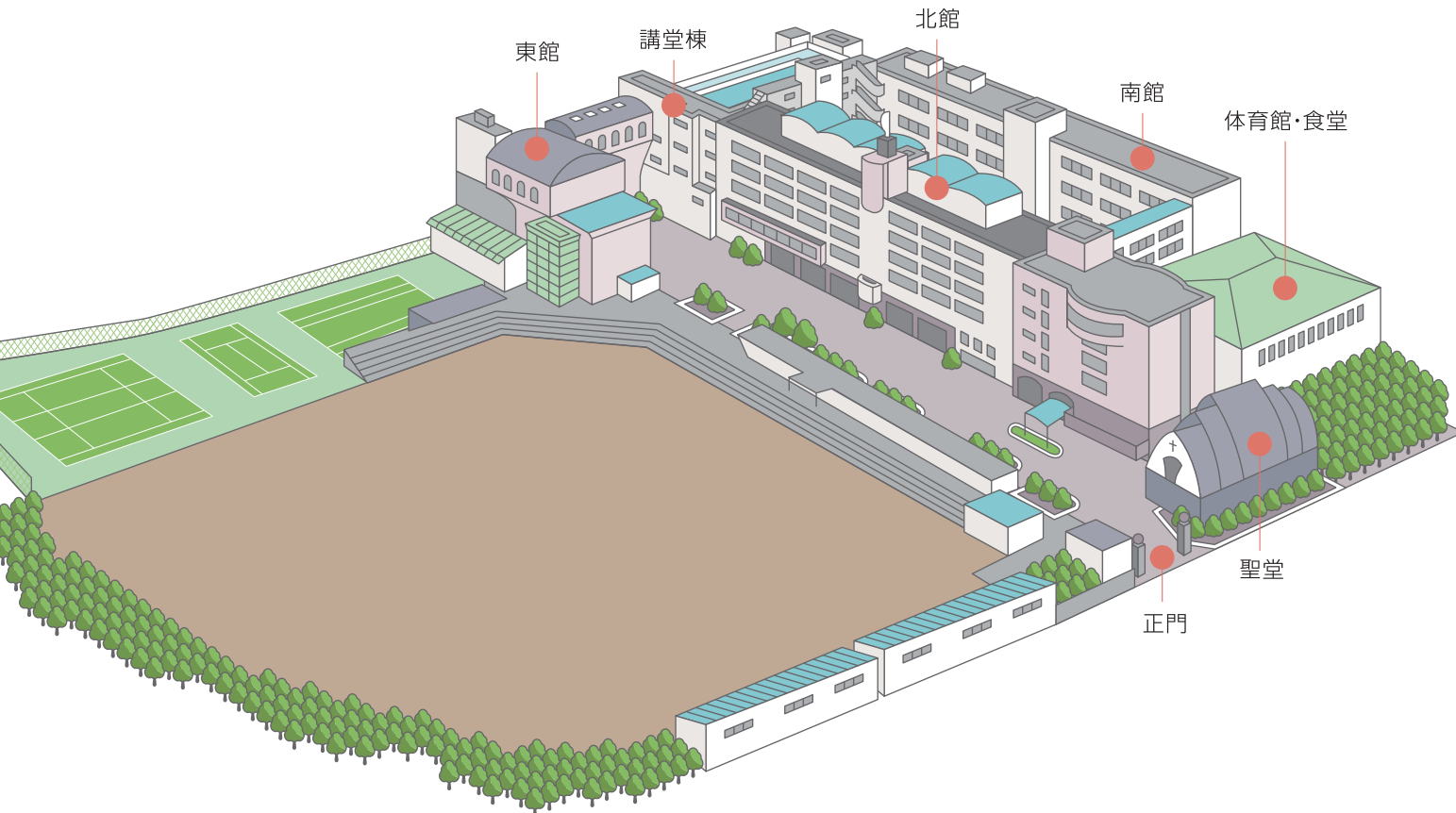
図書館

7万冊の蔵書を誇る2フロアの広々とした図書館。検索用コンピュータで書籍を見つけられます。



第2体育館

剣道場を含め、合計3つの体育館があります。



聖堂

クリスマスの集いや慰霊祭をはじめ、厳かなミサが行われる場所です。美しいステンドグラスからはやわらかな光がさしこみます。



マリアンホール(講堂)

入学式や卒業式、総合探究発表会など、さまざまな行事が行われる1,700人収容の講堂です。



LL教室

language loungeとして2025年4月に改装。英語ネイティブの講師3名が常駐しており、英会話の授業を行います。



ラーニングcommons

3階:図書館にある学習支援スペース。壁の2面をホワイトボードとして使用でき、協働学習を行う場所として活用されています。



ラーニングセンター

個別ブース型・オープン型・eラーニング対応型の自習ブースを備え、多様な学びに対応します。また、数名の学習メンターが常駐し、質問対応や進学相談、グループ学習指導など、学習のサポートにあたります。



生物実験室

無菌の状態で行える実験を始めるクリーンベンチをはじめ、生物実験に用いる各種設備を完備しています。



多目的ホール

約80人を収容する広々としたスペース。補習や協働学習など多様な用途で活用されています。



明星食堂

全638席、昼休みと放課後も利用可能です。

制服 SCHOOL UNIFORM



伝統の7つボタン

明星の学生服は、全国でも珍しい7つボタン。学生服の詰襟の左右に入るエンブレムは、明星の生徒の証です。伝統あるこの制服に袖を通せば、明星紳士としての矜持を持つことができます。姉妹校である「暁星学園(東京)」「光星学園(札幌)」「海星学園(長崎)」の生徒たちも、同じ7つボタンの学生服を着用しています。

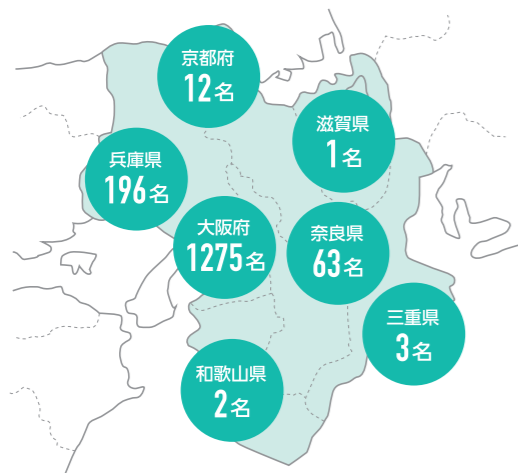


制靴

リュックサック(左)、ポストンバック(中)、革製靴(右)の三種類より、自分にあった制靴を選択することができます。



生徒居住地域分布図



夏服

衣替えは毎年6月。夏服は胸元にエンブレムの入った半袖開襟ワイシャツと、グリーンのズボンの爽やかな組み合わせです。

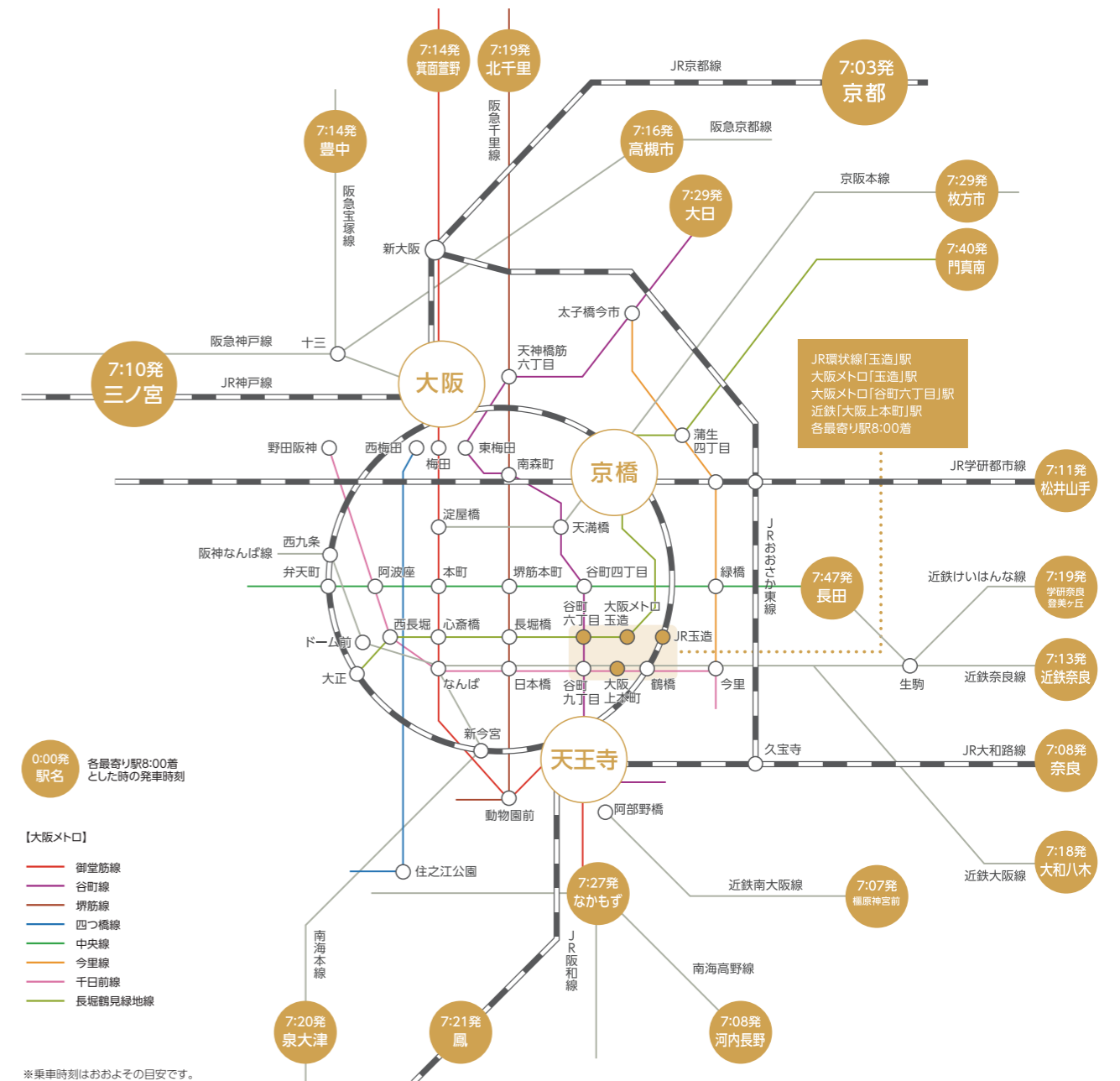
付近図



- 大阪メトロ長堀鶴見緑地線「玉造」駅2番出口:南西へ徒歩7分
- JR大阪環状線「玉造」駅北出口:南西へ徒歩10分 ○ 近鉄「大阪上本町」駅:北東へ徒歩12分
- 大阪メトロ谷町線「谷町六丁目」駅3番出口:東へ徒歩12分

アクセスマップ ACCESS MAP

アクセス利便性が高く、どこからでも通学しやすいロケーション。



POINT 1 4つの最寄り駅に囲まれた好立地

POINT 2 最寄り駅から徒歩7~12分

POINT 3 奈良・兵庫からのアクセスもスムーズ

POINT 4 大阪要所の各駅へのアクセスも便利